シラバス/Syllabus

■ 授業情報/Course Information

授業コード/Class code	97152100		開講キャンパス/Campus	大阪梅田キャンパス／Osaka Umeda Campus	
授業開講年度/Academic Year	2024年度		オンライン授業60単位制限対象科目 The 60-credit limit for online courses		
管理部署/Administrative Department	経営戦略研究科／Institute of Business and Accounting				
【科目ナンバー】授業名称 【Course Number】Class Title	【550】人的資源管理／Human Resource Management				
単位数/Credit	2	履修期/Term	秋学期後半集中／Intensive (Fall 2nd Half)	曜時/Day and Period	集中・その他／Concentration/Other
担当者/Instructor	櫻田　涼子(SAKURADA RYOKO)				
履修基準年度 Standard Year for Registration	1年				
履修登録方法 Types of course registration	本登録				
主な教授言語/Language of Instruction	日本語／Japanese				
授業形態 Course Implementation Format	対面授業/Face to face format				
授業目的/Course Purpose	本講義は，人事制度という組織的要因と，キャリア意識等に見られる個人的要因が，互いにどのように影響を及ぼしあっているかを検討し理解することを目指します。そこで、このテーマに関する文献や論文の内容を理解するとともに，時事的テーマやケース等を用いながら，実務的運用方法や課題を検討することで，実践力および応用力を修得することを目的とします。				
授業目的（英文） Course Purpose	The aim of this course is to understand the interrelationship between organizational issues such as human resource management and personal issues such as career design. In order to acquire practical and applied skills as well as academic skills, students are required both to understand the content of papers and to research some cases.				
到達目標/Learning Goals	以下の4点を授業の目標として設定しています。 l 論文等に書かれている専門的内容を理解することが出来ること。 l 論文の内容を踏まえ、その論文の理論的・実践的貢献について、自分の言葉で議論することが出来ること。 l 時事的テーマやケース等を用いたディスカッションやグループワークを通じて，理論を実務に落とし込むことが出来ること。 l 論理的に物事を整理し、文章化することが出来ること。				
到達目標（英文） Learning Goals	Students will be able to l critically read papers from this research field. l discuss in your own words the theoretical and practical contributions of the papers. l apply theory to practice through discussions and group work using current themes and cases. l think logically and write sentences based on academic sentence structure.				
授業方法 Course Format	l 授業は完全対面で実施する。 l 当講義では，事前の文献・資料等の読み込み，その報告のほかに，ディスカッションやグループワークおよびグループ発表を行う予定にしています。そのため、受講生数や受講生の関心にあわせて，講義内容を適宜変更する可能性があります。 l 導入部分では，まず皆さんの予備知識を共有するために，簡単なグループワーク（人数が少なければ個人による発表）を実施する予定です。 l その後、前半の講義では，皆さんの興味関心も考慮しながら、人的資源管理やキャリアに関する基本的な論文や資料等を基に，基本的な知識について勉強します。事前に資料等を読み込んできていただくこともあります。 l 後半の講義では，より実践的なテーマを検討します。具体的には受講生によるグループワークとグループ報告を予定しています。				
検索キーワード/Keywords	キャリア・デザイン，キャリア・マネジメント，人材育成，評価，異動と配置，昇進昇格，働き方改革，多様な人材				

	授業計画 Topic	授業外学修 Study Required Outside Class
第1回 Session 1	ガイダンス （2月14日6限）　講義の進め方の説明　自己紹介+課題の洗い出し	事前学習として，パワーポイントにて，自己紹介等の準備をしてもらいます。詳しくは，時期が近くなりましたら，指示します。
第2回 Session 2	経営学における人的資源管理論（2月14日7限）　人的資源管理論（HRM）の概要　人的資源管理論に求められる役割	
第3回 Session 3	キャリア・デザイン （2月15日2限）　キャリア概念 キャリア・デザイン	テキストにある『キャリア・アンカー』を用いて作業します。
第4回 Session 4	キャリア・マネジメント1（2月15日3限）　キャリアを支えるHRM　（育成，評価，処遇，昇進・異動等）	
第5回 Session 5	キャリア・マネジメント2（2月15日4限）　キャリアを支えるHRM　（育成，評価，処遇，昇進・異動等）	第3回から第5回の内容をふまえて，個人による期中課題を作成してもらいます。期中課題提出
第6回 Session 6	若手人材のキャリアについて1（2月19日6限）　（雇用管理，働き方改革等）	事前課題あり（講義内で共有）
第7回 Session 7	若手人材のキャリアについて2（2月19日7限）　（育成，キャリア形成等）	
第8回 Session 8	ミドル人材のキャリアについて1（2月21日6限）　（育成，評価，処遇，昇進・異動等）	事前課題あり（講義内で共有）
第9回 Session 9	ミドル人材のキャリアについて2（2月21日7限）　（育成，評価，処遇，昇進・異動等）	
第10回 Session 10	グループ研究発表1（2月23日3限）	グループでの事前準備作業あり
第11回	グループ研究発表2（2月23日4限）	

Session 11		
第12回 Session 12	グループ研究発表3（2月23日5限）	
第13回 Session 13	グループ研究発表へのフィードバック（2月24日3限）	
第14回 Session 14	多様な人材とHRM（2月24日4限）　人材の多様化をいかにHRMに取り込むかについて	期末リポート（提出日2月26日~28日予定：詳細な提出日等については，ガイダンス時に調整）

授業計画 Overview for each class	受講生の人数や関心によって，多少講義の内容や順番を変更する可能性があります。
授業外学修 Study Required outside Class	各回ともに，事前に指定する資料等を一読の上，積極的に講義やディスカッションに参加し，受講生同士の情報共有をはかっていきたいと考えています。後半部分では，グループでの研究報告を実施します。さらに，個人による中間課題や期末リポートもあります。そのため，各々の準備にあてる授業外学習は必須となります。

教科書 Required texts	エドガー・H. シャイン著、金井壽宏・高橋 潔訳（2009）『キャリア・アンカーⅠセルフ・アセスメント』白桃書房をご準備ください。作業は2月15日の講義内で行います。
参考書/Reference books	著者名：奥林康司・上林憲雄・平野光俊編著　タイトル：『入門人的資源管理（第2版）』　発行所：中央経済社　出版年：2010　ISBN： 著者名：開本浩矢編著　タイトル：『組織行動論（ベーシック+）』　発行所：中央経済社　出版年：2019　ISBN： 著者名：上林憲雄・奥林康司・團　泰雄・開本浩矢・森田雅也・竹林　明　タイトル：『経験から学ぶ経営学入門（第2版）』　発行所：有斐閣　出版年：2018　ISBN： 著者名：須田敏子　タイトル：『HRMマスターコース』　発行所：慶応義塾大学出版会　出版年：2005　ISBN：
参考文献・資料 Reference books	講義で必要な資料については，適宜指示もしくは配布します。

	種別 Type	割合 Percentage	評価基準等 Grading Crireria etc.
成績評価 Grading	平常リポート／Individual reports(04)	30%	期末リポート
	その他／Others(99)	70%	期中課題20%，ディスカッションへの貢献度20%，グループ研究発表30%，欠席・遅刻は減点します。
更新日時/Date of Update	2024年02月29日　11時04分44秒		

■ 教室情報/Classroom Information

項番 No.	履修年度 Year	開講期 Term Offered	曜時 Day and Period	使用開講期 Term for Classroom Use	教室情報 Classroom
1	2024年度	秋学期後半集中／Intensive (Fall 2nd Half)	集中・その他／Concentration/	秋学期後半集中／Intensive (Fall 2nd Half)	OC1405